

2022年度 埼玉県アンダーハンディキャップゴルフ選手権
兼) 関東アンダーハンディキャップ埼玉ブロック予選会

開催日 : 2022年 8月 29日 月曜日

開催コース : 日高カントリークラブ 東コース・西コース

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「一般の罰 (2 罰打) 」となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 18.2)

アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

2. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む) (規則 16)

(a) 修理地

(1) 青杭を立て、白線で囲まれた区域。

(2) グリーンの前後を含み、フェアウェイの芝の長さかそれ以下の区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。

(b) 動かさない障害物

(1) 排水溝

(2) 小砂利、ウッドチップ、松葉などを使用して舗装した区域。小砂利やウッドチップなどの個体はルースインペディメントである。

(3) 複数の動かさない障害物が接している場合、それらはひとつの動かさない障害物として扱われる。

(4) 動かさない障害物と白線でつながれている区域は、その動かさない障害物の一部として扱われる。

(5) 距離標示用の人工のヤーデージマーク(パッティンググリーン前後のものを含む)

3. 保護フェンス

保護フェンスに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則 16.1 により処置する時は、その障害物の上を越えたり中や下を通さずに救済のニヤレストポイントを決めなければならない。

4. ドロップゾーン

球が保護フェンスに近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、プレーヤーは次のことができる。

・規則 16.1 に基づき罰なしの救済を受ける。または、

・追加の選択肢として、元の球か別の球をその球に最も近いドロップゾーンにドロップすることによって罰なしの救済を受ける。このドロップゾーンは規則 14.3 に基づく救済エリアである。

(ドロップゾーンを使用する場合、球はそのドロップゾーンの中にドロップされ、ドロップゾーンの中に止まらなければならない)

5. 規則 11.1b 例外 2 に基づいてパッティンググリーンから行われたストロークを再プレーしなければならないケース (ローカルルールひな型 D-7)

規則 11.1b 例外 2 は、プレーヤーがパッティンググリーンからプレーした球が偶然に次のものに当たった場合には適用しない。

1. そのプレーヤー

2. そのストロークを行うためにそのプレーヤーによって使用されたクラブ、または、

3. ルースインペディメントとして定められる動物(つまり、ミズ、昆虫や簡単に取り除くことができる類似の動物)。

そのストロークはカウントし、球はあるがままにプレーしなければならない。

6. 後方線上の救済をとり、救済エリアの外からプレーした球

後方線上の救済を受ける場合、プレーヤーが関連する規則(規則 16.1c(2), 17.1d(2), 19.2b, 19.3b)によって求められる救済エリア内に球をドロップしたが、その球がその救済エリアの外に止まった場合、その球をドロップしたときに最初に地面に触れた箇所から 1 クラブレングス以内にその球が止まっているのであれば、追加の罰はない。

この罰の免除は、球が基点よりホールに近い所からプレーされていたとしても、元の球の箇所や、球がペナルティーエリアの縁を最後に横切ったと推定した地点よりホールに近づいてプレーしていなければ、適用する。

このローカルルールは関連する規則の後方線上の救済に関する処置を変更するものではない。つまり、基点と救済エリアはこのローカルルールによって変更されず、正しい方法で球をドロップし、その球が救済エリアの外に止まったプレーヤーは、それが起きたのが最初のドロップであっても、2 回目のドロップであっても、規則 14.3c(2)を適用することができる。

7. 不可分な物

ペナルティーエリア内にある人工の壁や杭でできた構造物。

8. クラブと球の規格

(a) ストロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。

(b) ストロークを行うときに使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。
このローカルルールの違反に対する罰: 失格

9. ゴルフシューズ

ラウンド中、プレーヤーは下記の特徴を持つシューズを履いてはならない:

伝統的なスパイクすなわち、地面を深く貫くようにデザインされた 1 つあるいは複数の鋳を有するスパイク(メタル製、セラミック製、プラスチック製、その他の材質かは問わない)。

このローカルルールの違反に対する罰: 規則 4.3 参照

10. プレーの中断と再開 (規則 5.7)

(a) 即時中断(落雷等、切迫した危険がある場合)

委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない、委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰: 失格

即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることがある。

(b) 通常の中断(日没やコースがプレー不能)

規則 5.7b, c, d に従って処置すること。

(c) プレーの中断と再開の合図

即時中断	:	}	キャディーの無線によって選手に通知する
通常の中断	:		
プレーの再開	:		

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

11. 練習(規則 5.5)

ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのグリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。

12. 移動

プレーヤーやキャディーは動力付きの移動機器に乗車してはならない。ただし、委員会が認めた場合や、事後承認された場合を除く。ストロークと距離の罰に基づいてプレーする(あるいはプレーした)プレーヤーは常に動力付きの移動機器に乗車して移動することが承認される。

このローカルルールの違反に対する罰: 違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がプレーするホールとホールの間で起きた場合、罰は次のホールに適用する。

13. キャディー

プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰: 違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは「競技規定」で定められる参加資格を満たしていなければならない。

2. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式を採用する(プレーヤーの両足がエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす)。

3. タイの決定

各部門とも第 1 位にタイが生じてプレーオフは行わない。入賞者にタイが生じた場合は「マッチング・スコアカード方式」により入賞者を決定する。その際に控除するハンディキャップの数値は、端数を四捨五入する。なお、マッチング・スコアカード方式でも決定しない場合は「当該の委員会によるくじ引き」で決定する。

4. 競技終了時点

競技委員長が全成績のスコア確認を行い、埼玉県ゴルフ協会のホームページに確定した全成績が掲示された時点をもって競技終了したものとみなす。

注意事項

- ローカルルール・競技の条件の変更等がある場合はスタートに掲示して告示する。
- 朝の開会式は行いませんので、各自のスタート時間の 40 分前までに大会受付で参加賞を受け取り、クラブのフロントの受付も済ませてください。
- プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には「行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則 1.2a および 20.2 に基づいて失格とする場合がある。
- ローカルルールにおいて規制されるシューズ以外でもグリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
- 選手及び応援でご来場の方もコース内およびクラブハウス内での携帯電話の使用を禁止します。他のプレーヤーや来場者に迷惑を掛けたり不快な思いをさせたりなど重大なエチケット違反があった場合は、関係選手が競技失格となることがあります。**携帯電話は駐車場のみ使用できます。**
- 表彰式は時節柄行いませんのでスコア提出後に速やかにご帰宅ください。尚、入賞者への賞品は後日お届けいたします。
- 打放し練習場においては備え付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 1 箱(24球)を限度とする。
※使用クラブは、アイアンのみとする。尚、アプローチ・バンカー練習場は、使用禁止とする。 ラウンド終了後は打ち放し練習場及びアプローチ、バンカー、練習パッティンググリーンの使用はできません。
- ロッカールームでの飲食は禁止です。

競技委員長 神戸 誠

予備日 9月20日(火)

距離表 A グリーン 男子使用ティーマーカーは、青

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Hole No.	東1	東2	東3	東4	東5	東6	東7	東8	東9	OUT
Yards	364	173	430	525	343	162	434	555	328	3314
Par	4	3	4	5	4	3	4	5	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
西 1	西 2	西 3	西 4	西 5	西 6	西 7	西 8	西 9		
343	475	398	166	415	378	198	556	371	3300	6614
4	5	4	3	4	4	3	5	4	36	72

女子使用ティーマーカーは、赤

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Hole No.	東1	東2	東3	東4	東5	東6	東7	東8	東9	OUT
Yards	364	162	364	511	343	140	358	501	311	3054
Par	4	3	4	5	4	3	4	5	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
西 1	西 2	西 3	西 4	西 5	西 6	西 7	西 8	西 9		
327	454	349	155	352	378	172	497	356	3040	6094
4	5	4	3	4	4	3	5	4	36	72